

工場生産型ユニット建築の軌跡と進化

株式会社ヒーローライフカンパニーにおける特許技術の系譜と主力モジュラー製品の変遷

創業・独立

1997年発足 / 2005年独立

主要マイルストーン

水廻りユニット → U&U → FCU → TRAILS

生産中核拠点

栃木工場（那須塩原）自社一貫製造

事業展開と製品開発の歩み

1997 - 2005

創業と水廻り特許

社内ベンチャー発足
水廻り組付法特許取得
2005年9月に独立法人化

2011

震災復興と「U&U」

東日本大震災の支援開発
工場生産型木造2×4住宅
最短1か月の短工期実現

2010s 中盤

コンテナ建築「FCU」

JIS規格鋼製コンテナ活用
建築確認申請対応モデル
ホテル・事務所へ多用途化

2020 - 2022

TRAILS / Trail inn

移動式木造トレーラー事業

2021年ホテルTrail inn開拓

2022年拡張型EXタイプ発表

2026 展望

量産と市場拡大

客室1,000室体制を目指す
メディア・産業展で高評価

投資用・災害用二刀流展開

各主要製品の技術的特徴

水廻りユニット

原点の特許技術（2000年）

90%超完成: 配管・配線まで工場施工

先行据付: コンクリート打設前に設置

短縮効果: 現場作業・設備コスト大幅減

U&U ユニット住宅

工場生産型木造2×4住宅（2011年）

超短工期: 完成まで最短1か月で施工

高断熱仕様: 50mm EPS型枠断熱材活用

多用途展開: 復興住宅・アパート・下宿

コンテナ建築 FCU

JIS規格鋼製コンテナ工法

基準法適合: 建築確認申請を取得可能

クレーン据付: 現場工事を約1か月に短縮

移設再利用: 災害時施設や店舗展開に強み

TRAILS

木造トレーラーハウス（2020年～）

車両扱い: 固定資産税不要・建築確認不要

特許締結: シャーシと高断熱木造を結合

Trail inn: 無人運営の投資ホテルモデル

製品仕様・法規・導入条件の比較

区分・項目	水廻りユニット	U&U ユニット住宅	コンテナ建築 (FCU)	TRAILS (移動式住宅)
主要構造・素材	FRP・樹脂・金物	木造枠組（2×4）+ EPS	JIS規格鋼製コンテナ	木造2×4 + 車輪シャーシ
寸法目安	2.0m × 2.0m 程度	1DK～2LDK（連結対応）	20ft / 40ft コンテナ	幅2.5m × 長さ8～10m
基礎工事	躯体内へ組込据付	コンクリート基礎必須	RC基礎 / ボルト接合	基礎不要（ジャッキ設置）
法規上の扱い	建築物（確認申請対象）	建築物（確認申請対象）	建築物（確認取得品）	車両扱い（確認申請不要）
参考価格・規模	グループ内多数供給	数十～数百万円規模	100～200万円（室単価例）	約640万円～ / 台

技術系譜と今後の事業展望

工場生産モジュール技術の系譜

技術基盤 (2000年～)

水廻りユニット組付法特許 + ELB断熱技術



ユニット化展開 (2011年～)

U&U 工場生産型木造2×4ユニット工法



鉄骨・多用途

コンテナ建築 (FCU)

移動式・投資用

TRAILS / TRAILS EX

自社工場一貫生産の優位性

栃木工場（那須塩原）で製造比率90%以上を担保。品質均一化と徹底的なコスト抑制を両立。

動産型ビジネスモデルの推進

Trail inn等の投資用客室を1,000室規模へ拡大。固定資産税不要かつ移設・転売が容易な動産メリットを提供。

災害時フェーズフリー対応

平時はホテル・事務所、有事は迅速な仮設住宅として転用可能な社会的レジリエンス機能を完備。